

# くすの木

令和6年度

美浜町立和田小学校 学校だより

令和7年2月26日

NO.24

## 「あいさつ」の大切さ

あいさつは、人と人が気持ちよく暮らすためのとても大切な言葉であり、コミュニケーションにおいて欠かせないものです。互いにあいさつを交わすことで、すがすがしい気持ちになり、豊かな人間関係を築きます。学校では、日頃から「あいさつの大切さ」を伝え、あいさつのできる子になれるよう指導しています。今後も、子ども同士、職員と子ども、職員同士が気持ちの良いあいさつを交わし合える学校を目指していきたいと思えます。ご家庭でも改めまして「あいさつの大切さ」について話し合ってください、子どもたちが気持ちの良いあいさつができるよう、声かけをお願いします。家庭内のあいさつが学校へ、そして地域へと繋がります。これからも、子どもたちの豊かな心の育成にご協力をお願いします。

## 昔の暮らしと昔の遊び ～民生・児童委員の皆様と～

2月18日(火)の5時間目、民生・児童委員の方々をお招きし、3年生が昔の暮らしと昔の遊びについて教えていただきました。はじめに民生・児童委員の方々から、手話を交えて「さんぽ」の歌を歌っていただきました。2回目は子どもたちも入り、みんなで歌いました。その後、昔の遊びを教えてくださいました。教えていただいた遊びは、こま回し、お手玉、おはじき、めんこ、けん玉です。どの子も目を輝かせながら、昔の遊びに夢中になって取り組んでいました。とても楽しい時間を過ごすことができました。民生・児童委員の皆様、本当にありがとうございました。



## 令和7年度 前期児童会役員選挙

2月25日(水)2時間目、来年度前期の児童会役員選挙が行われ、新しい本校のリーダーが選ばれました。

この日、3年以上の子どもたちが体育館に集まり、立会演説会が行われました。候補者と推薦者は、有識者の目の前でそれぞれ公約や思いを熱く語り、投票を呼びかけました。

今回の選挙には、会長に2名、副会長男子に7名、同女子に4名、書記に2名と、総勢なんと15名の立候補がありました。積極的に立候補してくれる姿勢を頼もしく感じます。

しかし、残念ながら当選できるのはそれぞれ1名。悔しい思いをする人が、当然出てきます。

学校をより良くしたいという熱い思いを持ち、勇気を持って立候補することは、必ず良い経験になります。たとえ当選することができなくても、これからの学校生活を送る上でプラスに働くことでしょう。恥じることなどありません。胸を張って、これからも積極的に頑張ってもらいたいと思います。

当選した人は、それぞれの役職をしっかりと務めてくれると確信しています。当選できなかった人たちの思いも背負って、しっかりとがんばってください。そして、みんなが心をつなげて、これからの和田小学校をより良い学校にしてほしいと願います。

投票の結果、次の4名が令和7年度前期児童会役員となりました。活躍を期待しています。

- ☆会 長…
- ☆副会長男子…
- ☆副会長女子…
- ☆書 記…



## 煙樹ヶ浜保安林体験学習(4年)

2月17日(月)の5・6時間目に4年生が煙樹ヶ浜の保安林内体験学習を行い、枯松の伐採作業を行いました。これは、美浜町役場農林水産建設課のご協力をいただいているものです。

子どもたちは、はじめに教室で役場職員の方から、煙樹ヶ浜の歴史や松枯れの原因、松林の保全活動について教えていただきました。その後、キャンプ場近くの松林に移動し、作業員の方々から指導を受けながら、枯松の伐採体験を行いました。のこぎりを使うのは初めてという子も多く、苦戦しながらも木を切る作業に一生懸命に取り組みました。作業が終わる頃には、慣れた手つきで上手に木を切る子どもたちの姿が見られました。

この体験を機に、ふるさとを愛し、大切にすることをいっそう強く持ってくれることを期待します。



